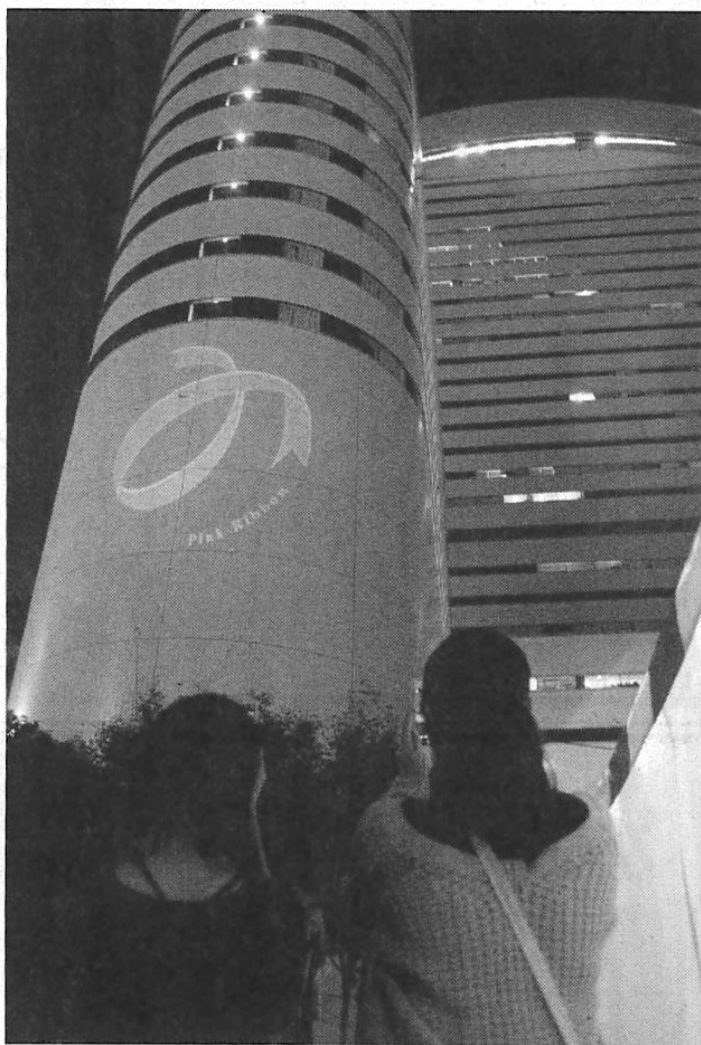


家族の幸せ結ぶ ピンクリボン

乳がんの早期発見や診断、治療を啓発する「ピンクリボン運動」の一環として、さいたま市大宮区の大宮ソニックシティ鐘塚公園で27日、ビルの壁面をピンク色に照らすライトアップの点灯式が行われた。

点灯式は10月の乳がん月間に合わせて、県やさいたま市、県立がんセンター、

大宮でライトアップ



ビルの壁面にピンクリボンが映し出され、乳がん検診の大切さなどを呼び掛けた=27日夜、さいたま市大宮区

大宮西ロータリークラブ、くる同運動推進県委員会が、灯式には清水勇人さいたま戸田中央医科グループでつ実施し、今年で6回目。点市長や奥野立副知事をはじめ

め、看護学生ら約400人が参加した。

乳がんを経験した女優の生稲晃子さんがトークショーに出演し、「仕事や子どもの世話で忙しい毎日を送っていると思うが、1、2年に1回、頑張っている自分へのご褒美だと思つて検診を受けてください。自分自身のための検診ではあるけれど、元気に生きることが家族、親戚、大切な人の喜びや幸せにもつながる」と呼び掛けた。

(丹羽良平)